

2022年

11月11日(金)

購読のお申し込み 06-6201-5012(代)  
hanbai@sen-i-news.co.jp

発行所 ダイセン株式会社  
大阪本社 〒541-0051 大阪市中央区南船場3-4-9 輸出経済会館8階  
TEL(06)6201-5012 Fax(06)6226-0106  
E-mail webmaster@sen-i-news.co.jp  
東京本社 〒101-0036 東京都千代田区神田北本町11 東物町中央ビル4階  
TEL(03)5289-7003 Fax(03)5289-7233  
中部・北陸支社 TEL(052)451-3850/ 中国・西陸支社 TEL(086)224-0250  
上海支店 / 蘇州商務諮詢(上海)有限公司 TEL86-21-5670-1910

# 繊維 ニュース

www.sen-i-news.co.jp

## ダイトウボウ 本宮三東スーツ

カジュアル化の流れでスーツ離れが加速する中、手軽に羽織ることができるニットのジャケットの需要が高まっている。そのニットのジャケットをオーダーメイドで展開し、新規ビジネスの創出を目指す企業間連携が始まった。(強田裕史)



協業のオーダーニットジャケット

ダイトウボウと紳士服のジャケットをオーダーメイドを第一弾として提案す  
る製造販売する本宮三東の仕組みを提供できる先  
スーツ(福岡県本宮市) 進性を訴求する。  
は、共同開発した「オー オーダーニットジャケ  
ク」糸に梳毛を引きそろ (総毛を仕立て) から製  
造を開始し

## 大手老舗と地方の 紳士服縫製が協業

ダイトウボウのOEM/ODM事業は、生産をダイトウボウのリバールが担い、今回のオーダーニットの開発もダイトウボウのOEM/ODM事業の発展を促す。本宮三東スーツという役割を担う。フルソンのア  
イテムの協業グループの連携により、新しいファッションスタイルに向けた事業創出を目指す。

## オーダーニットジャケットで 新事業

ダイトウボウのOEM/ODM事業は、生産をダイトウボウのリバールが担い、今回のオーダーニットの開発もダイトウボウのOEM/ODM事業の発展を促す。本宮三東スーツという役割を担う。フルソンのアイテムの協業グループの連携により、新しいファッションスタイルに向けた事業創出を目指す。

軽量で着やすいニットの特徴を生かしながら、イタリアンクラシックをベースにしたシルエットを作り上げ、大人の装いにも対応する。

2023年1月から受注を開始する予定。ウールを使った秋冬向けのアイテムからスタートするが、今後は春夏に向けた提案できるように素材のバリエーションを広げ、アイテムの種類を増やしていく方針。

ダイトウボウの先駆けとして名を揚げた老舗と、地方の縫製企業グループの連携により、新しいファッションスタイルに向けた事業創出を目指す。

本宮三東スーツは制服オーダーメイドに着目し、従来の縫製を手掛ける東スーツの製造販売で豊福和(本宮市)のグループなウハウを持つ本宮三会社。1968年に当時、東スーツとの連携を決めた。社長と三井物産、大東